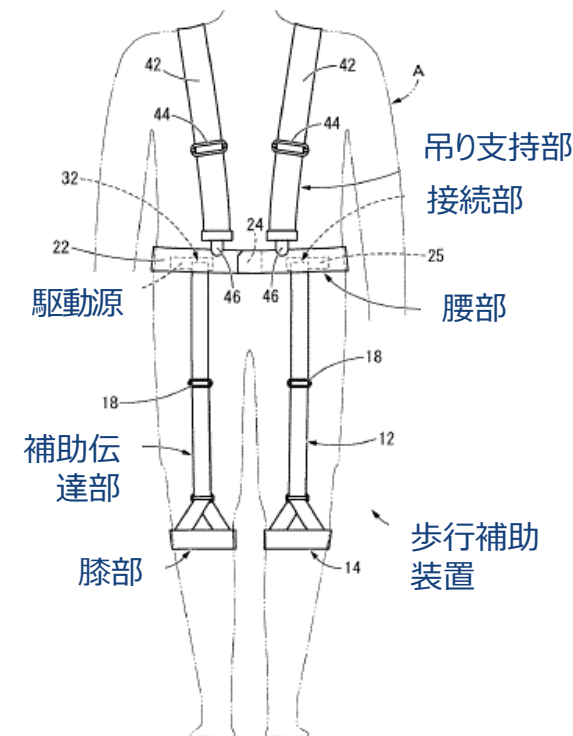


技術の特徴

- 股関節を跨ぎ、膝部と腰部に装着する柔軟な歩行補助構造（アシストスーツ構造）
- ✓ 膝―腰をつなぐ「補助力伝達部（帯状）」を脚前方に配置し、モータで引張アシスト
- ✓ 腰部装着部に対し、肩に掛ける吊り支持部（サスペンダ）を配置
 - ・ 前側：駆動源・接続部の内側に配置
 - ・ 後側：左右外側に配置（間隔を広く設定）
- ✓ 吊り支持部により、腰部装着部のずれ・ねじれを抑制

アシストスーツ上面図



効果

- 腰部装着部の位置ずれを抑え、アシスト力を安定・高精度に伝達
- 反力によるずり下がり・ねじれを防止し、安定した補助を実現
- 柔軟構造により自然な動作を維持しつつ、効率的な歩行支援が可能

適用可能性のある製品

歩行補助装置（アシストスーツ）、リハビリ・介護用歩行支援機器